

ウェアラブル筋電計による睡眠時歯科筋電図検査の流れ

問診または口腔内所見等から歯ぎしりが強く疑われる場合に診断を目的として検査を行う



患者へ説明後，貸し出し



自宅にて睡眠時に測定

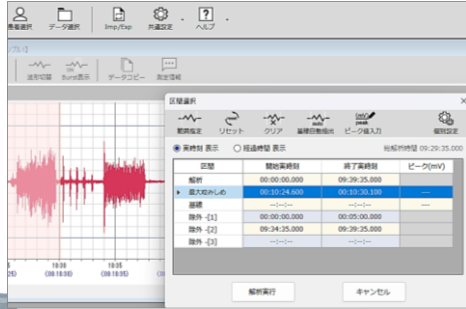
測定前後の基本動作を忘れずに



一連の検査を通じて
1回に限り算定



再来院時装置の回収とデータ解析



580点算定

診療録には睡眠時ブラキシズムの可能性があると判断しうる所見と診断名（疑いも可）を明記しておく必要がある

